

取扱説明書スタートガイド



このたびは弊社の製品をご購入いただき、誠にありがとうございます。

本書をご覧になり、本製品を使用する準備をしてください。使用上のご注意は、必ずお読みください。

箱の中身を確認してください

重要

- ▶ ご購入後すぐに添付品をご確認ください。
- ▶ 添付品が不足している場合は、富士通パーソナル製品に関するお問い合わせ窓口（→P.12）にご連絡ください。
- ▶ 添付品は絶対に紛失しないように大切に保管してください。添付品を紛失した場合は、有料でのご提供となる場合があります。また、ご提供できない添付品もあります。あらかじめご了承ください。
- ▶ 記載している添付品とは別に、注意書きの紙などが入っている場合があります。すべて大切に保管してください。

- | | |
|-------------------------------------------|---------------------------------|
| <input checked="" type="checkbox"/> 取扱説明書 | <input type="checkbox"/> パソコン本体 |
| <input type="checkbox"/> AC アダプタ | <input type="checkbox"/> 電源ケーブル |
| <input type="checkbox"/> 保証書 | |

マニュアルについて

■ 取扱説明書<スタートガイド>（本書）

パソコンの設置、接続、セットアップまでを説明しています。

■ 取扱説明書<活用ガイド>

パソコンの各部の名称と働きや、取り扱いについて説明しています。「Chromebook サポート」ページの「マニュアル」からダウンロードしてご覧ください。

<https://azby.fmwworld.net/support/chromebook/>

このパソコンをお使いになる前に

安全にお使いいただくために

本書には、本製品を安全に正しくお使いいただくための重要な情報が記載されています。

本製品をお使いになる前に、本書を熟読してください。特に、「安全上のご注意」をよくお読みになり、理解されたうえで本製品をお使いください。

また、本書は、本製品の使用中にいつでもご覧になれるよう大切に保管してください。

保証書について

- ・保証書は、必ず必要事項を記入し、内容をよくお読みください。その後、大切に保管してください。
- ・修理を依頼される場合には、必ず保証書をご用意ください。
- ・保証期間内に、正常な使用状態で故障した場合は、無料で修理いたします。
- ・保証期間内でも、保証書の提示がない場合や、天災あるいは無理な使用による故障の場合などには、有料での修理となります。ご注意ください（詳しくは、保証書をご覧ください）。
- ・修理後は、本製品の内容が修理前とは異なり、ご購入時の状態や、何も入っていない状態になっている場合があります。大切なデータは、バックアップをおとりください。
- ・本製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間は、製造終了後 6 年間です。ただし、添付品・オプション・周辺機器については、期間が異なる場合があります。添付のマニュアルなどでご確認ください。

データのバックアップについて

本製品に記録されたデータ（基本ソフト、アプリケーションソフトも含む）の保全については、お客様ご自身でバックアップなどの必要な

対策を行ってください。また、修理を依頼される場合も、データの保全については保証されませんので、事前にお客様ご自身でバックアップなどの必要な対策を行ってください。

データが失われた場合でも、弊社ではいかなる理由においても、それに伴う損害やデータの保全・修復などの責任を一切負いかねますのでご了承ください（大切なデータは日ごろからバックアップをとられることをお勧めします）。

液晶ディスプレイの特性について

- ・液晶ディスプレイは非常に精度の高い技術で作られておりますが、画面の一部に点灯しないドットや、常時点灯するドットが存在する場合があります（有効ドット数の割合は 99.99% 以上です。有効ドット数の割合とは「対応するディスプレイの表示しうる全ドット数のうち、表示可能なドット数の割合」を示しています）。これらは故障ではありません。交換・返品はお受けいたしかねますのであらかじめご了承ください。
- ・製造工程上やご利用環境によって空気中の微細な異物が混入する場合があります。これらは故障ではありません。交換・返品はお受けいたしかねますのであらかじめご了承ください。
- ・本製品で使用している液晶ディスプレイは、製造工程により、各製品で色合いが異なる場合があります。また、温度変化などで多少の色むらが発生する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- ・長時間同じ表示を続けると残像となることがありますが故障ではありません。残像は、しばらく経つと消えます。この現象を防ぐためには、省電力機能を使用してディスプレイの電源を切るか、スクリーンセーバーの使用をお勧めします。
- ・表示する条件によってはムラおよび微少な斑点が目立つことがありますが故障ではありません。

本製品のハイセーフティ用途での使用について

本製品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業用などの一般的用途を想定したものであり、ハイセーフティ用途での使用を想定して設計・製造されたものではありません。

お客様は、当該ハイセーフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本製品を使用しないでください。

ハイセーフティ用途とは、以下の例のような、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途をいいます。

- ・原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療用機器、兵器システムにおけるミサイル発射制御など

有寿命部品について

- ・本製品には、有寿命部品が含まれています。有寿命部品は、使用時間の経過に伴って摩耗、劣化等が進行し、動作が不安定になる場合がありますので、本製品をより長く安定してお使いいただくためには、一定の期間で交換が必要となります。
- ・有寿命部品の交換時期の目安は、使用頻度や使用環境等により異なりますが、1 日約 8 時間、1 ヶ月に 25 日のご使用で約 5 年です。なお、この期間はあくまでも目安であり、この期間内に故障しないことをお約束するものではありません。また、長時間連続使用等、ご使用状態によっては、この目安の期間よりも早期に部品交換が必要となる場合があります。
- ・本製品に使用しているアルミ電解コンデンサは、寿命が尽きた状態で使用し続けると、電解液のめれや枯渇が生じ、異臭の発生や発煙の原因となる場合がありますので、早期の交換をお勧めします。
- ・摩耗や劣化等により有寿命部品を交換する場合は、保証期間内であっても有料となります。なお、有寿命部品の交換は、当社の定める補修用性能部品単位での修理による交換となります。

- ・本製品をより長く安定してお使いいただくために、省電力機能の使用をお勧めします。また、一定時間お使いにならない場合は電源をお切りください。

＜主な有寿命部品一覧＞

液晶ディスプレイ、SSD、eMMC、キーボード、ACアダプタ、ファン

消耗品について

- ・バッテリーパックや乾電池等の消耗品は、その性能／機能を維持するために適時交換が必要となります。なお、交換する場合は、保証期間の内外を問わずお客様ご自身での新品購入ならびに交換となります。
- ・一般的にバッテリーパックは、300～500回の充放電で寿命となります（温度条件や使用環境によって異なります）。

24 時間以上の連続使用について

本製品は、24 時間以上の連続使用を前提とした設計にはなっていません。

本製品のご利用について

- ・本製品に接続する LAN ケーブルはシールドされたものでなければなりません。
- ・本製品は、国内での使用を前提に作られています。海外での使用につきましては、お客様の責任で行っていただくようお願いいたします。
- ・本製品は、社団法人電子情報技術産業協会の定めたパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策規格を満足しております。しかし、本規格の基準を上回る瞬時電圧低下に対しては、不都合が生じることがあります。また、バッテリー残量が不十分な場合は、規定の耐力がないため不都合が生じることがあります。
- ・本製品は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品です。本製品は電気・電子機器の特定の化学物質＜鉛、六価クロム、水銀、カドミウム、ポリブロモビフェニル、ポリブロモジフェニルエーテルの 6 物質＞の含有表示を規定する JIS 規格「J-Moss」において、化学物質の含有率が基準値以下であることを示す「グリーンマーク（非含有マーク）」に対応しています。本製品における特定の化学物質（6 物質）の詳細含有情報は、下記 URL をご覧ください。
<https://azby.fmworld.net/support/chromebook/jmoss/>
- ・クラス 1 レーザ製品の国際規格である（IEC 60825-1）に準拠しています。

クラス 1 レーザ製品 IEC 60825-1:2014



マニュアルの表記

本書の内容は 2021 年 11 月現在のものです。

お問い合わせ先や URL などが変更されている場合は、「富士通パーソナル製品に関するお問い合わせ窓口」へお問い合わせください。

■本文中の記号

本文中に記載されている記号には、次のような意味があります。

	お使いになるときの注意点や、してはいけないことを記述しています。必ずお読みください。
	操作に関連することを記述しています。必要に応じてお読みください。

■操作手順と画面について

Chrome OS は、機能の追加や改善、セキュリティの向上を目的とし、インターネットを通じて自動で更新されます。また、ソフトウェアやドライバなども機能の改善や追加のため、適宜更新されます。そのため、本書をご覧になる時期により、操作手順や画面に表示される内容などが変わる場合があります。

■画面例およびイラストについて

本文中の画面およびイラストは一例です。実際に表示される画面やイラスト、およびファイル名などが異なる場合や、説明の都合上、本来接続されているケーブル類を省略している場合があります。

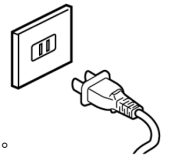
■操作手順について

本書では、連続する操作手順を「→」でつなげて記述しています。なお、アプリの状態を変更した場合は、操作手順が異なることがあります。

■電源プラグとコンセント形状の表記について

本製品に添付されている電源ケーブルの電源プラグは「平行 2 極プラグ」です。本書では「電源プラグ」と表記しています。

接続先のコンセントには「平行 2 極プラグ（125V15A）用コンセント」をご利用ください。本書では「コンセント」と表記しています。



■製品の呼び方

本文中では製品名称を次のように略して表記することがあります。

製品名称	本書での表記
Chromebook™	Chromebook



■危険ラベル／警告ラベル／注意ラベル

本製品には危険・警告・注意ラベルが貼ってあります。絶対にはがしたり、汚したりしないでください。

■安全にお使いいただくための絵記号について





本書では、本製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々に加えられるおそれのある危害や損害を、未然に防止するためのシンボルマークと警告絵文字を使っています。

□警告レベルを表すシンボルマーク

	この表示を無視して、誤った取り扱いをする と、人が死亡する可能性または重傷を負う可能性 があることを示しています。
	この表示を無視して、誤った取り扱いをする と、人が傷害を負う可能性があること、物的 損害が発生する可能性があることを示してい ます。

□危害や損害の内容を表す警告絵文字




△で示した記号は、警告・注意をうながす内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な警告内容が示されています。

	特定の条件において、破裂する可能性につ いて注意を喚起します。
	特定の条件において、高温による傷害の可 能性について注意を喚起します。
	特定の条件において、レーザー光を直視す る危険性について注意を喚起します。
	特定の条件において、けがする可能性につ いて注意を喚起します。

○で示した記号は、してはいけない行為（禁止行為）であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な禁止内容が示されています。

	一般的な禁止行為や禁止事項を示します。
	特定の条件において、外部の火気によって製品の発火する可能性を示します。
	特定の条件において、機器の特定の場所に触れることによって傷害が起こる可能性を示します。
	防水処理のない機器を水場で使用して漏電によって傷害が起こる可能性を示します。
	機器を分解することで感電などの傷害が起こる可能性を示します。
	機器を濡れた手で扱うと、感電する可能性を示します。
	防水処理のない機器を水がかかる場所で使用または、水に濡らすなどして使用すると、漏電して感電や発火する可能性を示します。

●で示した記号は、必ず従っていただく内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な指示内容が示されています。

	安全アース端子付きの機器の場合、使用者に必ずアース線を接続するように指示します。
	故障時や落雷の可能性がある場合、使用者に電源プラグをコンセントから抜くように指示します。
	特定しない一般的な使用者の行為を指示します。

安全上のご注意


本製品を安全に正しくお使いいただくための重要な情報が記載されています。本製品をお使いになる前に、必ずお読みになり、正しく安全に、大切に扱ってください。また、本製品をお使いになるときは、マニュアルをよくお読みになり、正しくお使いください。


「安全上のご注意」はインターネット上でも公開しています。
<https://azby.fmworld.net/support/manual/safety/>
 ACアダプタと電源ケーブルが添付されている場合、ここでは、ACアダプタのケーブルと電源ケーブルを合わせて「電源ケーブル」と表記している箇所があります。


お使いの機種によっては、添付や搭載されていない機能などについての記載もありますが、あらかじめご了承ください。

■ 設置／準備


⚠ 警告

 コンセントの近くに設置し、電源プラグに容易に手が届くようにしてください。
 万一の場合に、電源プラグが抜けなくなり、危険につながるおそれがあります。


 梱包に使用している袋類は、お子様の手の届く所に置かないでください。
 口に入れたり、頭にかぶったりすると、窒息の原因になります。

 台に設置して使う場合は、台からはみ出したり、片寄ったりしないように載せてください。


本製品が落ちたり、倒れたりして、けが、故障の原因になります。特に、お子様が近くにいる場合はご注意ください。

 振動している場所や傾いた所などの不安定な場所に置かないでください。


本製品が倒れたり落下して、けが、故障の原因になります。

 本製品を風通しの悪い場所、火気のある場所、引火性ガスの発生する場所で使用したり、置いたりしないでください。


火災の原因になります。

 矩形波が出力される機器（UPS（無停電電源装置）や車載用 AC 電源など）に接続しないでください。


火災の原因となることがあります。

 本製品や周辺機器のケーブル類の配線にご注意ください。


ケーブルに足を引っかけ転倒したり、本製品や周辺機器が落ちたり、倒れたりして、けがや故障の原因になります。

 添付もしくは指定された以外の AC アダプタや電源ケーブルを本製品に使ったり、本製品に添付の AC アダプタや電源ケーブルを他の製品に使ったりしないでください。


感電、火災の原因になります。


 電池を機器に入れる場合は、+（プラス）と－（マイナス）の向きに注意し、表示どおりに入れてください。

間違えると電池の破裂、液もれ、発火の原因になります。


 電源ケーブルや AC アダプタは、指定された電圧（100V）の壁のコンセントやコネクタに直接かつ確実に接続してください。


不完全な接続状態で使用すると、感電、火災の原因になります。


 タコ足配線をしないでください。
 感電、火災の原因になります。

 電源プラグにアース線が付いている場合は、電源プラグをコンセントに差し込む前に、必ずアース線をコンセントのアースネジへ接続してください。


安全のため、電源プラグにはアース線が付いています。アース接続しないで使用すると、万一漏電した場合に、感電の原因になります。アースネジ付のコンセントが利用できない場合は、お近くの電気店もしくは電気工事士の資格をもつ人に、アースネジ付コンセントの取り付けについてご相談ください。電源ケーブルを抜くときは、先に電源プラグを抜いてからアース線を外してください。

 アース線はガス管には絶対に接続しないでください。
 火災の原因になります。

 濡れた手で電源ケーブルや AC アダプタを抜き差ししないでください。
 感電の原因になります。

 ケーブル類を束ねた状態で使用しないでください。
 発熱して、火災の原因になります。

⚠ 注意

 本製品を調理台や加湿器のそばなどの油煙や湯気の多い場所や、ほこりの多い場所などで使用したり、置いたりしないでください。

感電、火災の原因になることがあります。



● **一般禁止** 本製品や AC アダプタを直射日光があたる場所、閉めきった自動車内、ストーブのような暖房器具のそば、ホットカーペットの上で使用したり、置いたりしないでください。

感電、火災、故障の原因になります。



● **プラグを抜く** 本製品を移動する場合は、次の点にご注意ください。電源ケーブルや AC アダプタが傷つき、感電、火災の原因となったり、本製品が落下したり倒れたりして、けがの原因になります。

- ・電源ケーブルや AC アダプタをコンセントから抜いてください。
- ・接続されたケーブルなどを外してください。
- ・作業は足元に充分注意して行ってください。

■ 使用時

⚠ 警告



● **火中に投入、加熱しないでください。**
発煙・発火・破裂の原因になります。



● **端子をショートさせないでください。**
感電、火災の原因になります。



● **プラグを抜く** 発熱や煙、臭気や異音がするなどの異常が発生したときは、ただちに電源プラグをコンセントから抜いてください。

異常状態のまま使用すると、感電、火災の原因になります。その後、異常な現象がなくなるのを確認して、お問い合わせ窓口、またはご購入元にご連絡ください。



● **プラグを抜く** 落としたり、カバーなどを破損した場合は、電源を切り、電源ケーブルや AC アダプタを抜いてください。バッテリーパックを取り外せる場合は、バッテリーバックも取り外してください。

そのまま使用すると、感電、火災の原因になります。その後、弊社お問い合わせ窓口、またはご購入元にご連絡ください。



● **一般禁止** 開口部（通風孔など）から内部に金属類や燃えやすいものなどの異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。

感電、火災の原因になります。



● **一般禁止** 本製品や本製品を設置している台にぶら下がったり、上に乗ったり、寄りかかったりしないでください。本製品が落ちたり、倒れたりして、けが、故障の原因になります。特に、お子様が近くにいる場合はご注意ください。



● **一般禁止** 排気孔付近や AC アダプタなど、本製品の温度が高くなる場所に長時間直接触れて使用しないでください。

排気孔からの送風に長時間あたらないでください。特に、お子様が近くにいる場合はご注意ください。低温やけどの原因になります。



● **水濡れ禁止** 風呂場やシャワー室など、水のかかるおそれのある場所で使用したり、置いたりしないでください。感電、火災の原因になります。



● **水ぬれ禁止** 本製品の上や周りに、花びんやコップなど液体の入ったものを置かないでください。水などの液体が本製品の内部に入って、感電、火災の原因になります。



● **一般禁止** 本製品を持ち上げたり運んだりする場合、ディスプレイやディスプレイの枠部分を持たないでください。

本製品の変形や、すき間ができる原因となり、本製品の故障、ディスプレイの破損、けがなどにつながるおそれがあります。持ち上げたり運んだりするときは、本製品の底面あるいは本製品中央の両脇を持ってください。



● **一般禁止** 使用中の本製品や AC アダプタに、ふとんや布などをかけないでください。通風孔がある場合は、ふさがないでください。

通気孔が目詰まりしないように、掃除機などで定期的にほこりを取ってください。

内部に熱がこもり、火災の原因になります。



● **一般指示** ご使用になる場合には、部屋を明るくして、画面からできるだけ離れてください。

お使いになる方の体質や体調によっては、強い光の刺激を受けたり、点滅の繰り返しによって一時的な筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす場合がありますので、ご注意ください。

過去にこのような症状を起こしたことがある場合は、事前に医師に相談してください。

本製品をご使用中にこのような症状を発症した場合には、すぐに本製品の使用を中止し、医師の診断を受けてください。



● **一般指示** 本製品や周辺機器のケーブル類に、お子様が容易に触れないようにしてください。

誤って首に巻きつけると窒息の原因になります。



● **一般禁止** AC アダプタ本体や、ケーブルが変形したり、割れたり、傷ついている場合は使用しないでください。

感電、火災の原因になります。



● **一般禁止** AC アダプタ本体を落下させたり、強い衝撃を与えないでください。

カバーが割れたり、変形したり、内部の基板が壊れ、故障、感電、火災の原因になります。修理は、お問い合わせ窓口、またはご購入元にご連絡ください。



● **一般禁止** 自転車、バイク、自動車などを運転中に本製品を使用しないでください。

安全走行を損ない、事故の原因になります。安全な所に止めてからお使いください。



● **一般禁止** バッテリーバックや電池を取り扱うときは、次の点にご注意ください。

液もれ、けが、やけど、破裂、火災、周囲を汚す原因になります。

- ・指定された方法以外で使用しない
- ・分解や改造をしない
- ・加熱したり、火の中に入れたりしない
- ・熱器具に近づけない
- ・火のそばや炎天下などで充電したり、放置したりしない
- ・落としたり、ぶつけたり、大きな衝撃を与えない
- ・先のとがったもので力を加える、強い圧力を加えない
- ・ショートさせない
- ・端子部分をぬらしたり、水の中に入れたりしない
- ・金属製のネックレスやヘアピンなどといっしょに携帯、保管しない
- ・お子様の手の届く所に保管しない
- ・乾電池を充電しない
- ・ハンダ付けしない

特に、バッテリーバックは、落下などの衝撃による内部の電池や回路基板の損傷によって発熱・発火し、けがの原因になったり、破裂・液もれによる周囲の汚損の原因になることがあります。

バッテリーバックに衝撃を与えた場合、あるいは外観に明らかな変形や破損が見られる場合には、使用をやめてください。



電源ケーブルや AC アダプタが傷ついている場合は使用しないでください。

感電、火災の原因になります。



電源ケーブルや AC アダプタの接続部分に、ドライバーなどの金属を近づけないでください。

感電、火災の原因になります。



ケーブル類は、傷つけたり、加工したり、加熱したり、重いものを載せたり、引っ張ったり、無理に曲げたり、ねじったりしないでください。

感電、火災の原因になります。



AC アダプタ本体にケーブル類をきつく巻きつけるなどして、根元部分に負担をかけないでください。

ケーブル類の芯線が露出したり断線したりして、感電、火災の原因になります。



電源ケーブルや AC アダプタを抜くときは、コード部分を引っ張らず、必ず電源プラグを持って抜いてください。

ケーブル類が傷つき、感電、火災の原因になります。



無線 LAN、Bluetooth®ワイヤレステクノロジー、NFC ポート、ワイヤレスキーボード／マウスの注意

次の場所では、無線通信機能を停止してください。

無線機器からの電波により、誤動作による事故の原因となります。

・ 病院内や医療用電子機器のある場所

特に手術室、集中治療室、CCU（冠動脈疾患監視病室）などには持ち込まないでください。

・ 航空機内など無線通信機能の使用を禁止されている場所

・ 自動ドア・火災報知機など自動制御機器の近く

・ 身動きが自由に取れない状況など、植込み型医療機器（心臓ペースメーカーなど）を装着している方と密着する可能性がある場所

・ 満員電車の中など付近（15cm（NFC ポートは 12cm））に植込み型医療機器を装着している方がいる可能性がある場所



本製品は、レーザー光線を装置カバーで遮断する安全な構造になっていますが、次のことにご注意ください。

・ 光源部を見ないでください。

光学ドライブのレーザー光の光源部を直接見ないでください。

また、万一の故障で装置カバーが破損してレーザー光線が装置外にもれた場合は、レーザー光線をのぞきこまないでください。

レーザー光線が直接目に照射されると、視力障害の原因になります。

・ お客様自身で分解したり、修理・改造したりしないでください。

レーザー光線が装置外にもれて目に照射されると、視力障害の原因になります。



レーザー式マウスは底面から、目に見えないレーザー光が出ています。

クラス 1 レーザ製品は、予測可能な使用環境において極めて安全ですが、マウス底面の光は直視しないでください。



イヤホン・ヘッドホンなどをお使いの場合は、長時間音量を大きくして聞かないでください。

難聴の原因となります。

⚠注意



本製品の上に重いものを置かないでください。

けがの原因となることがあります。



本製品をお使いになる場合は、次のことに注意し、長時間使い続けるときは 1 時間に 10～15 分の休憩時間や休憩時間の間の小休止をとるようにしてください。

本製品を長時間使い続けると、目の疲れや首・肩・腰の痛みなどを感じる原因になることがあります。画面を長時間見続けると、「近視」「ドライアイ」などの目の健康障害の原因になります。

・ 画面の位置や角度、明るさなどを見やすいように調節する。

・ なるべく画面を下向きに見るように調整し、意識的にまばたきをする。場合によっては目薬をさす。

・ 背もたれのあるいすに深く腰かけ、背筋を伸ばす。

・ いすの高さを、足の裏全体が付く高さに調節する。

・ 手首や腕、肘は机やいすの肘かけなどで支えるようにする。

・ キーボードやマウスは、肘の角度が 90 度以上になるように使用する。



液晶ディスプレイを開閉するとき、手などをはさまないよう注意してください。

けが、故障の原因になります。特に、お子様が近くにいる場合はご注意ください。



光学ドライブのトレイやスロット、コネクタ、通風孔など、本製品の開口部に、手や指を入れないでください。ディスクなどをセットまたは取り出す場合も、手や指を入れないでください。

けが、感電の原因になります。特に、お子様が近くにいる場合はご注意ください。



ヘッドホン・イヤホン・ヘッドセットをご使用になるときは、音量を上げすぎないでください。

耳を刺激するような大きな音量で聞くと、聴力に悪い影響を与える原因となることがあります。



電源を入れたり切ったりする前には音量を最小にしておいてください。

ヘッドホン・イヤホン・ヘッドセットをしたまま、電源を入れたり切ったりしないでください。

突然大きな音や刺激音が出て、聴力に悪い影響を与える原因となることがあります。



「SD メモリーカード」の使用終了直後は、高温になっていることがあります。

これらを取り外すときは、使用後充分に温度が下がのを待ってから取り出してください。

やけどの原因になります。



マウス底面の光を直視しないでください。レーザー式マウスの場合も、目に見えないレーザー光が出ています。

目の痛みなど、視力障害を起こすおそれがあります。

■ メンテナンス／増設

⚠警告



お客様ご自身で修理、改造しないでください。また、マニュアルなどで指示がある場合を除いて分解しないでください。

けが、感電、火災の原因になります。

修理や点検などが必要な場合は、お問い合わせ窓口、またはご購入元にご連絡ください。



取り外したカバー、キャップ、ネジ、電池などの部品は、お子様の手の届く所に置かないでください。

誤って飲み込むと窒息の原因になります。万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。



一般指示

メモリの取り付け、取り外しやお手入れのときなど、カバーをあける場合は、お子様の手が届かない場所で行ってください。

作業が終わるまでは大人が本製品から離れないようにしてください。お子様が手を触れると、けが、故障の原因になります。



一般指示

メモリの取り付け、取り外しやお手入れのときなど、カバーをあける場合は、本製品および接続されている機器の電源を切り、電源ケーブルをコンセントから抜いた後、しばらくたってから行ってください。

カバーをあけた状態で電源ケーブルをコンセントに挿し込んだり、電源を入れたりしないでください。

やけど、感電、火災の原因になります。



一般禁止

清掃するときに、清掃用スプレー（可燃性物質を含むもの）を使用しないでください。

故障・火災の原因となります。



一般禁止

本製品の内部に搭載されているリチウム電池には触らないでください。

取り扱いを誤ると、人体に影響を及ぼすおそれがあります。リチウム電池はご自身で交換せず、お問い合わせ窓口にご相談ください。



一般指示

必ず本製品に添付のバッテリーパックを使用してください。寿命などでバッテリーパックを交換する場合は、必ず指定品を使用してください。

指定以外のバッテリーパックは、電圧や端子の極性が異なっていることがあるため、火災、破裂、発熱のおそれがあります。



一般禁止

指定以外の電池は使用しないでください。

また、2本以上セットする場合は、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。

電池の破裂、液もれにより、火災、けが、周囲を汚損する原因になります。



一般指示

電源ケーブルやACアダプタはコンセントから定期的に抜いて、接続部分のほこりやゴミを乾いた布でよく拭き取ってください。

ほこりがたまったままの状態で使用すると感電、火災の原因になります。1年に一度は点検清掃してください。特に電源プラグ部分についてはほこりがたまりやすいので、ご注意ください。



一般指示

内蔵オプションや周辺機器の取り付け／取り外し、お手入れなどを行うときは、本製品および接続されている機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いた後に行ってください。

バッテリーパックを取り外せる場合は、バッテリーパックも取り外してください。

故障、感電、火災の原因になります。



一般指示

周辺機器のケーブルは、本製品や周辺機器のマニュアルをよく読み、正しく接続してください。

誤った接続状態でお使いになると、感電、火災の原因になります。また、本製品および周辺機器が故障する原因になります。

⚠注意



一般禁止

周辺機器などの取り付け、取り外しを行うときは、指定された場所以外のネジは外さないでください。

けが、故障の原因になります。



一般禁止

本製品内部の突起物、および指定された部品以外には、手を触れないでください。

けが、故障の原因になります。



高温注意

電源を切った直後は、本製品の内部が高温になっています。

メモリや拡張カードなどの内蔵オプションを取り付け／取り外す場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いた後、十分に温度が下がるのを待ってから作業を始めてください。

やけどの原因になります。



一般指示

内蔵オプションや周辺機器の取り付け／取り外し、お手入れなどを行うときは、指をはさんだり、ぶつけたりしないように注意してください。

けがの原因になります。

■ 異常時

⚠警告



一般指示

本製品の内部に水などの液体や金属片などの異物が入った場合は、すぐに本製品の電源を切り、電源ケーブルやACアダプタを抜いてください。

バッテリーパックを取り外せる場合は、バッテリーパックも取り外してください。

そのまま使用すると、感電、火災の原因になります。その後、お問い合わせ窓口、またはご購入元にご連絡ください。



一般禁止

雷が鳴り出したときは、落雷の可能性がなくなるまで本製品やケーブル類に触れないでください。ケーブル類の接続作業は、落雷の可能性がなくなるまで行わないでください。落雷の可能性がある場合は、あらかじめ本製品の電源を切り、その後電源ケーブルやACアダプタをコンセントから抜き、ケーブル類を取り外しておいてください。

落雷による故障、感電、火災の原因になります。



一般指示

バッテリーパックや電池が液もれし、もれ出た液が万一、目や口に入ったときは、こすらず水道水などの多量のきれいな水で十分に洗った後、すぐに医師の治療を受けてください。

失明など障害の原因になります。

液が皮膚や衣類に付着したときは、ただちに水でよく洗い流してください。皮膚に障害を起こす原因になります。

⚠注意



他のクガに注意

カバーや部品などが破損・脱落したり、キーボードのキートップが外れた場合は、使用を中止し、お問い合わせ窓口、またはご購入元にご連絡ください。

破損した製品や破片によるけがや故障の原因になります。特にお子様が近くにいる場合はご注意ください。



一般指示

ディスプレイが破損し、液状の内容物が流出して皮膚に付着した場合は、流水で15分以上洗浄してください。また、目に入った場合は、流水で15分以上洗浄した後、医師に相談してください。

中毒を起こすおそれがあります。

ディスプレイの内部には、刺激性物質が含まれています。

■ 保管／廃棄

⚠ 警告



バッテリーパックの廃棄については、マニュアルの説明に従ってください。

本製品は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」の規制を受けます。バッテリーパックはリチウムイオン電池を使用しており、一般のゴミといっしょに火中に投げられると破裂のおそれがあります。

⚠ 注意



本製品を長期間使用しないときは、安全のため電源ケーブルや AC アダプタをコンセントから抜いてください。

バッテリーパックや乾電池を取り外せる場合は、取り外してください。

火災の原因になります。



本製品の廃棄については、マニュアルの説明に従ってください。

本製品は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」の規制を受けます。本製品にはリチウム電池を使用しております。ワイヤレスキーボード、ワイヤレスマウス、リモコンなどには、乾電池、充電電池を使用しております。一般のゴミといっしょに火中に投げられると電池が破裂するおそれがあります。使用済み電池の廃棄については、マニュアルの説明に従ってください。

取扱上のご注意

パソコンの使用環境についての注意

パソコンは精密機器です。使用環境に注意してご利用ください。取り扱い方法を誤ると故障や機能低下、破損の原因となります。内容をよくご理解のうえ、注意してお取り扱いください。

● パソコンをお使いになる環境の温度と湿度

次の範囲内としてください。

- ・動作時：温度 5～35℃／湿度 20～80%RH
- ・非動作時：温度 -10～60℃／湿度 20～80%RH

● パソコンの結露

動作時、非動作時にかかわらず、パソコン本体が結露しないようにご注意ください。

結露は、空気中の水分が水滴になる現象です。パソコンを温度の低い場所から温度の高い場所、または、温度の高い場所から温度の低い場所へ移動すると、パソコン内部に結露が発生する場合があります。結露が発生したままパソコンを使用すると故障の原因となります。

パソコンを移動したときは、直射日光があたらない風通りの良い場所に設置し、室温と同じくらいになるのを待ってから電源を入れてください。

● パソコンをお使いになれない場所

- ・直射日光のあたる場所
感電、火災、破損や故障の原因となります。
- ・水など液体のかかる場所
パソコン内部の回路がショートして、壊れてしまうことがあります。
- ・ほこりの多い場所や、油を使用する場所
ファンに詰まったほこりや油分で放熱が妨げられ、故障の原因となります。
- ・熱がこもりやすい場所（棚、ドア付 AV ラック、ふとんやクッションの上など）
放熱が妨げられ、故障の原因となります。パソコン本体および AC アダプタは平らで堅い机の上などに置いてください。
- ・静電気の発生しやすい場所
パソコンは、静電気に対して弱い部品で構成されており、人

体にたまった静電気により破壊される場合があります。使用する前には、アルミサッシやドアノブなどの金属に手を触れて、静電気を放電してください。

- ・磁気を発生するもの（モーターやスピーカーなど）に近い場所
故障や機能低下の原因となります。
- ・腐食性ガス（温泉から出る硫黄ガスなど）が存在する場所
パソコン本体が腐食する可能性があります。
本製品をお使いになるうえでは、「安全上のご注意」（→P.3）もあわせてご覧ください。

● 吸気孔や排気孔

- ・吸気孔や排気孔をふさがしないでください。
放熱が妨げられ、故障の原因となります。
パソコン本体と壁の間に前後左右 10cm 以上のすき間を空けておいてください。
- ・排気孔の近くに物を置いたり、排気孔の周辺には手を触れないでください。
排気孔からの熱で、排気孔の近くに置かれた物や手が熱くなることがあります。

● パソコン使用中の環境

- ・電源が入っているときは、キーボードの上に書類などのおおいかぶさる物を置かないでください。
放熱が妨げられ、故障の原因となります。
- ・パソコン本体のそばで喫煙しないでください。
タバコのヤニや煙がパソコン内部に入り、ファンなどの機能を低下させる可能性があります。
- ・パソコンを長時間同じ場所に設置すると、その場所の材質が変質したり劣化したりすることがありますので、ご注意ください。

● 無線通信機能をお使いになる場所

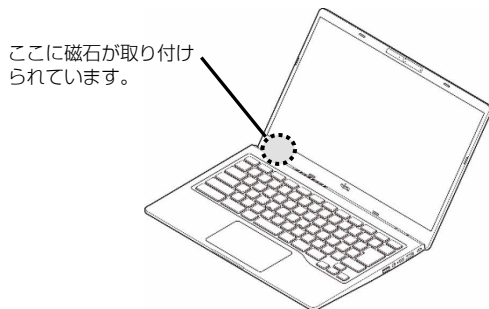
- ・パソコン本体に搭載されている無線通信機能をお使いになるときは、できるだけ見通しの良い場所でお使いください。電子レンジの近く、アマチュア無線機の近くや足元など見通しの悪い場所でお使いになると、周囲の電波の影響を受けて、接続が正常に行えないことがあります。
- ・お使いになる場所によっては電波を停止する必要があります（「安全上のご注意」→「無線 LAN、無線 WAN、Bluetooth*ワイヤレステクノロジー、NFC ポート、ワイヤレスキーボード/マウスの注意」（→P.5））。機内モードに切り替えて電波の発信を止めてください。

パソコンの取り扱いについての注意

■ パソコン本体の取り扱い上の注意

- ・衝撃や振動を与えないでください。
- ・操作に必要な部分を押したり、必要以上の力を加えたりしないでください。
- ・磁気ブレスレットや磁気ネックレスなど、磁気を発生するものを身につけたまま、操作しないでください。
画面が表示されなくなるなどの故障の原因となるおそれがあります。
- ・ディスプレイを閉じてもスリープや休止状態にしない設定の場合は、電源が入っているときにパソコン本体のディスプレイを閉じないでください。
パソコン本体の放熱が妨げられ、故障の原因となることがあります。
- ・水などの液体や金属片、虫などの異物を混入させないようにしてください。
故障の原因になる可能性があります。
- ・パソコン本体を立てたり、傾けたりして置かないでください。
パソコン本体が倒れて、故障の原因となることがあります。
- ・パソコン本体は昼夜連続動作（24 時間動作）を目的に設計されていません。ご使用にならないときは電源を切ってください。
- ・キーボードやパームレスト部（手を載せる部分）に手を付いて立ちあがったり、肘を付いたりしないでください。

- ・ 下図の●（ディスプレイの下部）に磁石が取り付けられています。心臓ペースメーカーや磁気カードなど、磁気の影響を受けやすいものは近づけないでください。故障やデータ消失などのおそれがあります。



■ パソコンの温度上昇に関して

- ・ 長時間使用すると、パソコン表面の温度が上昇して、温かく感じることがありますが、故障ではありません。これは、パソコン内部の温度が一定以上になると、装置全体から放熱するので、キーボードなどの表面も温くなるためです。
- ・ ひざの上など直接肌に触れた状態では、長時間使用しないでください。パソコンの底面が熱くなり、低温やけどを起こす可能性があります。
- ・ 使用するアプリによっては、パームレスト部（手を載せる部分）が多少熱く感じられることがあります。長時間使用するには低温やけどを起こす可能性がありますので、ご注意ください。

■ パソコン内部からの音に関して

- パソコン本体内部からは、次の音が聞こえることがありますが、これらは故障ではありません。
- ・ 内部の熱を外に逃がすためのファンの音
 - ・ 内部の電子回路の動作音

■ パソコンを持ち運ぶ場合の注意

- ・ 必ずパソコンの電源を切り、電源が入ったまま持ち運ばないでください。また、電源を切ってから動かす場合も、5 秒ほど待ってから動かしてください。衝撃により故障する原因となります。
- ・ ディスプレイを閉じ、パソコン本体に接続しているケーブルなどをすべて取り外してください。
- ・ パソコン本体にメモリーカードをセットしている場合は必ず取り外してください。
- ・ パソコン本体を持ち上げたり移動させたりするときは、両手で掴んでください。
- ・ パソコン本体や AC アダプタを運ぶ場合は、ぶつけたり落としたりしないでください。かばんなどに入れて衝撃や振動から保護してください。
- ・ パソコン本体をかばんなどに入れて持ち運ぶ場合には、次の点に注意してください。
- ・ パソコン本体の背面を下側にして、かばんなどに入れてください。
- ・ パソコン本体の背面を下側にして、かばんなどに入れてください。
- ・ AC アダプタをいっしょに入れて持ち運ぶと、AC アダプタでパソコン本体を傷つけたり、破損したりするおそれがあります。
- ・ パソコン本体を自動車内に設置した状態での使用は、保証していません。

■ ディスプレイの取り扱い上の注意

- ・ ディスプレイを開閉するときは、次の点に注意してください。
- ・ 衝撃を与えないようにゆっくりと開閉してください。
- ・ 無理に大きく開けないでください。
- ・ ディスプレイを開くとき、ディスプレイとパソコン本体背面の間に物をはさまないでください。

- ・ ディスプレイをたいたいたり強く押したりしないでください。また、ひっかいたり先のとがったもので押したりしないでください。
- ・ 表示面・天板面にかかわらず、ディスプレイに強い圧力が加わると、画面にムラが発生する場合があります。
- ・ ディスプレイにゴムやビニール製品を長時間接触させないでください。表面がはげたり、変質したりすることがあります。
- ・ ディスプレイを開いたまま、パソコン本体を裏返して置かないでください。
- ・ ディスプレイとキーボードの間に、物をはさまないでください。
- ・ ディスプレイに汚れが付着した場合は、OA クリーニング用のクロスや不織布などの乾いた柔らかい布を使って軽く拭き取ってください。水や中性洗剤を使用して拭かないでください。詳しくは『取扱説明書＜活用ガイド＞』の「取り扱い」－「お手入れ」をご覧ください。

■ 雷についての注意

落雷の可能性がある場合は、パソコンの電源を切るだけでなく、すべてのケーブル類を抜いておいてください。また、雷が鳴り出したときは、落雷の可能性がなくなるまでパソコン本体やケーブル類、およびそれらにつながる機器に触れないでください。安全のため、避雷器の設置をお勧めします。ただし、どのような避雷器をお使いになってもパソコン本体を保護できない場合があります。あらかじめご了承ください。

● 落雷について

落雷には、直撃雷と誘導雷の 2 種類あります。直撃雷と誘導雷のどちらでも避雷器で保護できない可能性があります。

・ 直撃雷

避雷針によって雷を誘導して対象物を保護できます。ただし、避雷器の許容値を超えた非常に大きな雷を受けた場合には、避雷器を用いてもパソコン本体を保護できないことがあります。

・ 誘導雷

パソコンの故障は主に誘導雷によって起こります。雷により周囲に強力な電磁場ができると発生し、電線や電話線などから侵入するのが誘導雷です。パソコンの場合、電源ケーブル、外部機器との接続ケーブル、LAN ケーブルなどから誘導雷の侵入が考えられます。誘導雷を防ぐにはケーブル類を抜くなどの対策が必要です。

● 落雷時の故障について

落雷によるパソコン本体の故障は、保証期間内でも有償修理になります。故障の状況によっては、修理費用が高額になることもあるので、ご注意ください。また、落雷によってパソコン本体だけでなく周辺機器などが故障することもあります。

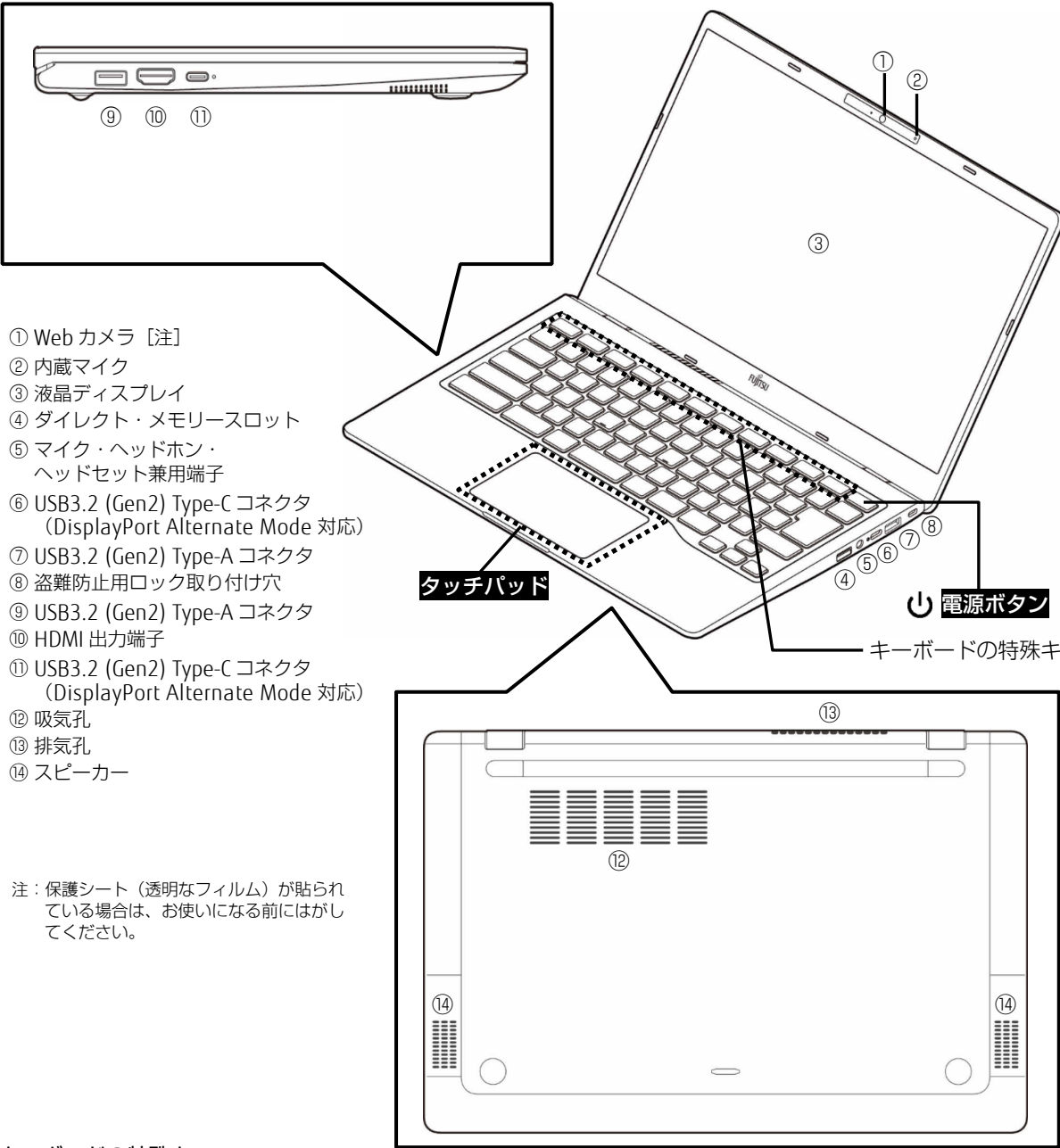
■ バッテリーを長持ちさせるために

長期間パソコンを使用しない場合は、パソコンの電源を切ってから AC アダプタを取り外してください。また、月に一度はバッテリーを充電し、バッテリーの動作を確認してください。

各部の名称について

このパソコンの各部の名称は次のとおりです。詳しくは取扱説明書<活用ガイド>の「各部の名称と働き」をご覧ください。

■ パソコン本体



- ① Web カメラ [注]
- ② 内蔵マイク
- ③ 液晶ディスプレイ
- ④ ダイレクト・メモリースロット
- ⑤ マイク・ヘッドホン・ヘッドセット兼用端子
- ⑥ USB3.2 (Gen2) Type-C コネクタ (DisplayPort Alternate Mode 対応)
- ⑦ USB3.2 (Gen2) Type-A コネクタ
- ⑧ 盗難防止用ロック取り付け穴
- ⑨ USB3.2 (Gen2) Type-A コネクタ
- ⑩ HDMI 出力端子
- ⑪ USB3.2 (Gen2) Type-C コネクタ (DisplayPort Alternate Mode 対応)
- ⑫ 吸気孔
- ⑬ 排気孔
- ⑭ スピーカー

注：保護シート（透明なフィルム）が貼られている場合は、お使いになる前にはがしてください。

■ キーボードの特殊キー

Chromebook ならではの特殊なキーがあります。

	表示している画面のスクリーンショットを撮ります。		画面を暗くします。
	画面を明るくします。		消音（ミュート）します。
	音量を小さくします。		音量を大きくします。

その他については、取扱説明書<活用ガイド>の「各部の名称と働き」－「キーボード」をご覧ください。

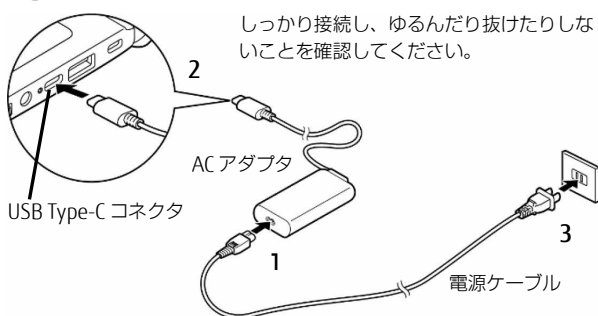
セットアップする

重要

- ▶ 周辺機器を接続しないでください。
- ▶ セットアップを進めるには、インターネットへの接続が必要です。事前にインターネットに接続する環境を整えてください。
- ▶ セットアップ中に Google アカウントでサインインする必要があります。すでにお持ちの Google アカウントを利用したり、新規に Google アカウントを取得したりできます。
- ▶ セットアップ中にサインインした Google アカウントのユーザーが、このパソコンの所有者になります。
- ▶ 必ず AC アダプタを接続してください。

パソコンの準備をする


- 1 AC アダプタに電源ケーブルを接続します。
- 2 パソコン本体側面の USB3.2 (Gen2) Type-C コネクタに接続します。
- 3 電源プラグをコンセントに接続します。



- 4 パソコン本体のキーボード側と、ディスプレイ上部中央の枠の部分に図のように手を添えて開きます。ディスプレイに無理な力を加えないように、ゆっくりと開いてください。



セットアップする

- 1 画面に「Chrome」のロゴが表示されるまで、キーボードの  (電源ボタン) を押し続けます。

電源ボタンの位置は「各部の名称について」(→P.9)をご覧ください。

Point

- ▶ 音声流れ、「ChromeVox を有効にしますか?」と表示された場合は、「いいえ」または「はい」をクリックします。
- 2 「Chromebook へようこそ」と表示されたら、「日本語」が選択されていることを確認して、「始める」をクリックします。
 - 3 「ネットワークへの接続」画面が表示されたら、使用するネットワークを選択します。

- 4 「Wi-Fi ネットワークへの接続」画面が表示されたら、パスワードを入力して「接続」をクリックします。

- 5 「Google 利用規約」が表示されたら、内容を確認して「同期して続行」をクリックします。

- 6 「この Chromebook はどなたが使用しますか?」と表示されたら、「あなた」または「お子様」をクリックします。通常は「あなた」を選びます。

- 7 「Chromebook へのログイン」画面が表示されたら、Google アカウントのメールアドレスを入力して、「次へ」をクリックします。

Point

- ▶ Google アカウントをお持ちでない場合は、新規にアカウントを作成します。ログイン画面の「その他設定」の「アカウントを作成」を選択し、画面の指示に従って操作してください。

- 8 Google アカウントのパスワードを入力し、「次へ」をクリックします。

この後は、画面の指示に従って操作し、セットアップを完了させてください。

忘れないように、このパソコンで使う Google アカウントをメモしておきましょう。

Google アカウント

@gmail.com

※パスワードも、絶対に忘れないようにしてください。

※ 記入した情報は、第三者に漏れないように充分に注意して管理してください。

使い始める

ユーザー登録する

ご購入されたパソコンとお客様の情報を登録してください。入会費・年会費は無料です。ユーザー登録をすると、保証開始日から1年間の無料電話相談などの手厚いサポートや充実したサービスをご利用いただけます。

ユーザー登録は、「Chromebook サポート」ページの「お問い合わせ」から実施してください。

<https://azby.fmworld.net/support/chromebook/>

リカバリメディアを作成する

本パソコンが正常に動かなくなった場合に備えて、復元に使うリカバリメディアを作成しておくことをお勧めします。もう1台、別の Chromebook や Windows パソコンをお持ちの場合は、本パソコンが動かなくなってからでも作成できますので、すぐに作成する必要はありません。

■ 必要なもの／準備

- 8GB 以上の USB メモリまたは microSD カード
 - ・ SD カードや miniSD カードはご利用いただけません。
- メディアの自動再生を無効にする
 - ・ Windows パソコンで作業する場合は、事前にメディアの自動再生を無効にしてください。

■ リカバリメディアの作成手順

1 「Chromebook リカバリ ユーティリティ」をダウンロードします。

●本パソコンまたは別の Chromebook の場合

Chrome ウェブストアを表示し、検索欄に「Chromebook リカバリユーティリティ」と入力し、[←] キーを押します。検索結果に表示された「Chromebook リカバリ ユーティリティ」をクリックし、「Chrome に追加」→「拡張機能を追加」の順にクリックします。

●Windows パソコンの場合

Google Chrome ブラウザを起動し、検索欄に「Chrome リカバリ ユーティリティ」と入力し、[←] キーを押します。検索結果に表示された「Chromebook リカバリ ユーティリティ」をクリックし、「Chrome に追加」→「拡張機能を追加」の順にクリックします。

2 リカバリユーティリティを起動し、「始める」をクリックします。

3 「Chromebook の識別」の画面で、「この Chromebook には次を入力してください。」の右側に表示されているモデル名をクリックします。選択したモデル名が入力域に表示されたことを確認し、「続行」をクリックします。

Point

- 別の Chromebook や Windows パソコンで作成する場合は、「リストからモデルを選択」をクリックし、「メーカーを選択」で「FUJITSU」を選択したあと、「製品を選択」で本パソコンのモデルを選択してください。

4 USB メモリまたは microSD カードをセットします。

5 「使用するメディアを選択してください」のところで、セットしたメディアを選択し、「続行」をクリックします。

6 「リカバリイメージの作成」と表示されたら、「今すぐ作成」をクリックします。

Point

- リカバリイメージの作成中に、「このアプリがデバイスに変更を加えることを許可しますか?」と表示された場合は、「はい」をクリックします。

7 「リカバリメディアの作成が完了しました」と表示されたら、「完了」をクリックします。

パソコンにセットした USB メモリまたは microSD カードを取り外します。

困ったときは

電源が入らない、動作がおかしいときなどの解決手段をご案内します。

動作がおかしい

動作がおかしくなった場合は、パソコンを再起動することで回復する可能性があります。再起動すると、作成中のデータなどが失われます。必要に応じて事前に保存してください。

1 画面右下の時計部分をクリックします。

2 表示された画面の [電源] をクリックします。

しばらくすると、画面が真っ暗になり電源が切れます。

3 画面に「Chrome」のロゴが表示されるまで、キーボードの [電源] (電源ボタン) を押し続けて起動します。

故障かなと思ったら

パソコンの電源が入らない、電源は入っても画面に何も映らないなど、パソコンが起動しないような場合は、次の手順で確認しましょう。

□ 電源が入らない

[原因]	電源ケーブルや AC アダプタが正しく接続されていない
[対処]	電源ケーブルや AC アダプタが正しく接続されているか確認してください (→P.10)。
[原因]	バッテリー残量が少ない
[対処]	AC アダプタを接続し、バッテリーを充電してください。
[原因]	上記の対処で解決しない
[対処]	AC アダプタをいったん取り外し、キーボードの [電源] (電源ボタン) を押しながら [C] キーを押したあと、再度 AC アダプタを接続してください。

□ ディスプレイに何も表示されない

[原因]	画面が暗すぎる
[対処]	キーボードの [明るさ] キー押して、画面を明るくしてください。
[原因]	スリープになっている
[対処]	キーボードの [電源] (電源ボタン) を押してください。
[原因]	磁気に反応し、スリープになっている
[対処]	磁気が発生するものを遠ざけ、キーボードの [電源] (電源ボタン) を押してください。
[原因]	ディスプレイのバックライトが消灯している
[対処]	何かキーを押してください。

□ パソコンが起動しない

[原因]	周辺機器が正しく取り付けられていない
[対処]	周辺機器の説明書をご覧ください、正しく取り付けられているか確認してください。
[原因]	上記の対処で解決しない
[対処]	キーボードの [C] キーを押しながら [電源] (電源ボタン) を押す。 それでも電源が切れない場合は、キーボードの [C] キーを押しながら [電源] (電源ボタン) を電源が切れるまで押し続ける。

□ パソコンの電源が切れない

[原因]	タッチパッドが使えずに終了できない
[対処]	次の手順でパソコンを終了させてください。 1. キーボードの [電源] (電源ボタン) を約 1 秒押す 2. カーソルキーで「終了」を選択し、[←] キーを押す。
[原因]	Chromebook が正しく動いていない
[対処]	次の手順で Chromebook を終了させてください。ストレージが動作しているときに電源を切ると、ファイルが失われたり、ストレージが壊れたりする可能性があります。ご注意ください。 1. キーボードの [電源] (電源ボタン) を約 5 秒押し続ける。 2. それでも電源が切れない場合は、キーボードの [電源] (電源ボタン) を約 10 秒押し続ける。
[原因]	上記の対処で解決しない
[対処]	キーボードの [C] キーを押しながら [電源] (電源ボタン) を押す。 それでも電源が切れない場合は、キーボードの [C] キーを押しながら [電源] (電源ボタン) を電源が切れるまで押し続ける。

富士通パーソナル製品に関するお問い合わせ窓口

技術相談も、修理相談もワンストップで解決！
便利で簡単にご利用できます。

富士通パーソナル製品に関するお問い合わせ窓口

通話料無料 **0120-950-222** 受付時間 9:00～19:00

携帯電話、IP 電話、海外からはこちら(通話料金お客様負担)

045-514-2255 受付時間 9:00～17:00

受付時間は窓口によって異なります。ガイダンスに従ってご利用ください。

- 電話番号はお間違えないように、十分ご確認のうえおかけください。
- システムメンテナンスのため、サポートを休止させていただく場合があります。
- 音声ガイダンス内容・操作方法・受付時間は、予告なく変更させていただく場合があります。
- ユーザー登録されている電話番号とお客様の発信番号が一致した場合には、ユーザー登録番号の入力が省略できます。非通知設定による発信や、ユーザー登録されている番号と異なる発信番号等、一部ユーザー登録情報の確認ができない場合は、音声ガイダンスの指示に従ってユーザー登録番号を入力してください。
- 最新の情報は「Chromebook サポート」ページの「お問い合わせ」の欄をご確認ください。
<https://azby.fmworld.net/support/chromebook/>

■ お問い合わせ窓口を利用するうえでの注意

□ ご利用料金

- パソコン本体のご購入日（保証開始日）から、1 年間無料でご利用いただけます。[注]

注：Refreshed PC に関する電話による技術サポートに関しては、1 年目もお問い合わせ 1 件あたり 2,090 円（税込）となります。また、受付時間は月～金曜日（祝日を除く）9 時～17 時となります。

- 2 年目以降
お問い合わせ 1 件あたり 2,090 円（税込）
 - ・ 保証開始日および型名は保証書でご確認ください。
 - ・ お問い合わせ 1 件は、お電話の回数ではなく、技術相談 1 項目ごとに 1 件と扱います。同じご相談内容であれば次回お問い合わせいただく際、料金は加算いたしません（ただし 14 日以内に限ります）。

□ お支払い方法

次のいずれかの方法でお支払いいただけます。

クレジットカード	サポート開始のときに SMS またはメールで送りするお支払い専用ページのフォームより、クレジットカード番号、有効期限、セキュリティコードを入力して手続きしてください。
コンビニ振込	コンビニ振込をご利用の場合は、手数料が別途 210 円かかります。

□ お問い合わせ前に確認してください

- ユーザー登録はしましたか？
- お使いのパソコンをお手元にご用意いただいていますか？
お電話中に操作を行っていただく場合があります。

修理の申し込み

■ 修理を申し込むうえでの注意

- 修理のために交換した故障部品は返却しません。あらかじめご了承ください。
- 「富士通パーソナルコンピュータ修理規定」（→P.14）を確認のうえ、同意をお願いします。
修理のお申し込みの際は、お客様の名前や電話番号をお伺いいたします。お客様の個人情報の取り扱いについては第 13 条（個人情報の取り扱い）をご覧ください。
- 保証書をお手元にご用意ください。
保証期間は、ご購入日から 1 年間となります。保証期間内は無料で修理させていただきます。ただし、保証期間内でも有料となる場合があります。詳しくは、保証書裏面「無料修理規定」を確認してください。
- 故障品をお手元にご用意ください。
お申し込み時に操作いただく場合があります。
- データのバックアップをおとりください。
修理前の診断作業および修理の結果、記憶装置（ストレージ）内に記録されたお客様データが消失する場合があります。弊社ではいかなる作業においても、お客様のデータの保証はいたしかねるため、大切なデータは必ずお客様自身でバックアップしてください。

■ 修理の申し込み方法

電話でお申し込みください。

□ 電話

「富士通パーソナル製品に関するお問い合わせ窓口」

□ ホームページ

「Chromebook サポート」ページの「お問い合わせ」の欄をご確認ください。

<https://azby.fmworld.net/support/chromebook/>

パソコンを復元する（リカバリ）


パソコンが正常に動かなくなった場合は、事前に準備したリカバリメディアから復元することで、使い始める前の状態に戻すことができます。


復元の準備

- バックアップをとってください
パソコンの中のデータはすべて削除されます。必要なデータはバックアップしてください。
- 接続されているデバイスは事前に取り外してください
接続したまま操作を続けると、正常に復元できない場合があります。
- SD メモリーカードは取り出してください
SD メモリーカードをセットしていると、正常に復元できない場合があります。
- 時間に余裕をもって作業しましょう
途中で中断したり、パソコンの電源を切ったりすることはできません。時間に余裕をもって、じっくりと作業することをお勧めします。
- 必ず AC アダプタを接続してください

復元の手順

1 パソコンの電源を切った状態にします。

2 キーボードの[esc] キーと[C]キーを押しながら、（電源ボタン）を押します。

3  (電源ボタン) から指を離し、メッセージが表示されたら、[esc] キーと [c] キーから手を離します。

4 「復元用の USB メモリまたは SD カードを挿入してください。」と表示されたら、事前に作成したリカバリメディアをパソコンにセットします。

5 画面の指示に従って操作することで、パソコンを復元できます。

パソコンを廃棄・リサイクルするときは

個人でご使用のお客様が本製品を廃棄する場合は、環境配慮のため次のお申し込みホームページよりお申し込みください。リサイクルの流れや注意事項などの最新の情報は、お申し込みホームページでご確認ください。

お申し込み ホームページ	https://azby.fmworld.net/recycle/ ※スマートフォンからもお申し込みいただけます。
お問い合わせ 電話番号	045-514-2188 (通話料金お客様負担) 受付時間 9:00~17:00 (土・日・祝日および弊社指定の指定休日を除く)

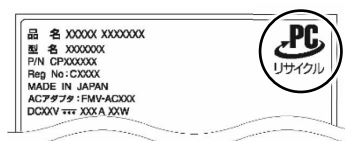
■ PC リサイクルマークについて

平成 15 年(2003 年)10 月以降に販売された家庭向けパソコンに貼付されているものです。リサイクルマークの付いた使用済み弊社パソコンは、廃棄する際に新たな料金をご負担いただくことなく、廃棄いただけます(法人(個人事業主を含む)、企業は除く)。

PC リサイクルマークのついていない弊社パソコンは、料金をご負担いただければ廃棄を承ります。

料金など詳しくは、お申し込みホームページをご確認ください。

PC リサイクルマーク



注 1:装置銘板は機種により異なります。

注 2:パソコン本体にカバーなどがある機種は、PC リサイクルマークが隠れている場合があります。

重要

- ▶ 法人(個人事業主含む) 企業のお客様へ
お申し込みホームページは、個人のお客様を対象にしています。
法人(個人事業主含む)、企業のお客様向けパソコンリサイクルについては、富士通のホームページ「ICT 製品の処分・リサイクル方法」(<https://www.fujitsu.com/jp/about/environment/recycleinfo/>)をご覧ください。

■ パソコンの廃棄・譲渡時のストレージ上のデータ消去に関するご注意

パソコンを廃棄あるいは譲渡する際、ストレージに記録されたお客様のデータが流出して、再利用される可能性があり、結果的にデータが流出してしまうことがあります。

原因として、パソコンのストレージに記録されたデータは、削除したり、ストレージを再フォーマットしたりしても、データが消えたように見えるだけで、特殊なソフトウェアを利用することで、読み取ることができるからです。また、ストレージ上のソフトウェアを削除することなくパソコンを譲渡すると、ソフトウェアライセンス使用許諾契約に抵触する場合もあります。

そのため、パソコンを廃棄あるいは譲渡する際は、ストレージ上のデータが第三者に流出することがないように全データの消去の対策をお願いいたします。

● データ消去の方法

Chromebook のヘルプにある「Chromebook を初期状態にリセットする」をご覧ください。リセットしてください。

また、パソコンを復元(リカバリ)することでもデータを消去できます。「パソコンを復元する(リカバリ)」(→P.12)をご覧ください。リセットやリカバリを行うことで、データが復元されにくくなります。

■ 付属品の廃棄について

□ 使用済み乾電池の廃棄について

ワイヤレスキーボード、ワイヤレスマウス、リモコンなどには乾電池を使用しており、火中に投げると破裂のおそれがあります。使用済み乾電池を廃棄する場合は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」の規制を受けます。

● 個人のお客様へ

使用済み乾電池を廃棄する場合は、一般廃棄物の扱いとなりますので、地方自治体の廃棄処理に関連する条例または規則に従ってください。

● 法人(個人事業主を含む)、企業のお客様へ

使用済み乾電池を廃棄する場合は、産業廃棄物の扱いとなりますので、産業廃棄物処分の許可を取得している会社処分に委託してください。

□ 使用済みバッテリーの取り扱いについて

バッテリーパックを交換できる機種のみ

- ・ リチウムイオン電池のバッテリーパックは、貴重な資源です。リサイクルにご協力ください。
- ・ 使用済みバッテリーは、ショート(短絡)防止のためビニールテープなどで絶縁処理をしてください。
- ・ バッテリーを火中に投げると破裂のおそれがありますので、絶対にしないでください。

● 個人のお客様へ

使用済みバッテリーは廃棄せずに充電式電池リサイクル協力店に設定してあるリサイクル BOX に入れてください。詳しくは、一般社団法人 JBRC [ジェイビーアールシー] のホームページ(<https://www.jbrc.com/>)をご覧ください。
一般社団法人 JBRC に加盟し、リサイクルを実施しています。



Point

- ▶ リサイクルにお申し込みいただく場合は、バッテリーパックは外せずに、パソコンといっしょにリサイクルにお出ください。パソコンのリサイクルについては、「パソコンを廃棄・リサイクルするときは」(→P.13)をご覧ください。

● 法人(個人事業主含む)・企業のお客様へ

法人(個人事業主含む)、企業のお客様は、富士通のホームページ「ICT 製品の処分・リサイクル方法」(<https://www.fujitsu.com/jp/about/environment/recycleinfo/>)をご覧ください。



Li-ion

このマークは、リチウムイオン電池のリサイクルマークです。

富士通パーソナルコンピュータ修理規定

第1条（本規定の適用）

- 富士通クライアントコンピューティング株式会社（以下「当社」といいます）は、お客様が当社の FMV サポートお問い合わせ窓口にて修理の依頼をされた場合、または当社の専用ホームページ「<https://azby.fmworlnd.net/support/repair/index.html>」（以下「専用ホームページ」といいます）にて修理の依頼をされた場合、本規定に定める条件により修理を行います。なお、お客様が日本国外から修理の依頼をされる場合および販売店または販売会社経由で修理の依頼をされる場合は、本規定は適用されないものとします。
- 前項に基づき当社が本規定に定める条件により修理を行う場合は、本規定の内容が、次条に定める対象機器に同梱されている保証書（以下「保証書」といいます）裏面の無料修理規定（以下「無料修理規定」といいます）の内容に優先して適用されるものとします。なお、本規定に定めのない事項については、無料修理規定の内容が有効に適用されるものとします。

第2条（対象機器）

本規定に基づく修理の対象となる機器（以下「対象機器」といいます）は、お客様が日本国内において購入された日本国内向け当社製パーソナルコンピュータ（詳細は本規定末尾記載、以下同じ）および当該日本国内向け当社製パーソナルコンピュータ用の当社製周辺機器（ただしプリンタは除きます）とします。

第3条（修理の形態）

- 当社は、お客様より対象機器の修理をご依頼いただいた場合、現象や使用状況等を伺いながら簡単な切り分け診断を行い、修理の必要があると当社が判断した場合に、次のいずれかの形態により修理を行います。ただし、対象機器の機種または離島等の一部地域等、修理の形態が限定される場合があるものとします。
 - 引取修理（パソコン修理便）
お客様の自宅から故障した対象機器を引き取り、修理完了後ご自宅までお届けします。
 - 訪問修理
訪問修理が可能な製品について、お客様が訪問修理を希望された場合は、当社指定の修理サービス会社の担当者がお客様の自宅を訪問し、修理作業を行います。なお、訪問料は、保証書で特に無料と定められている場合を除き、保証期間の内外を問わず、別途有料となります。また、離島の一部地域では、訪問料とは別に訪問に要する実費（フェリー代、宿泊代等）をお客様にご負担いただく場合があります。
- 前項にかかわらず、当該切り分け診断の結果、故障の原因が外付けキーボード、マウス、ACアダプタにあると当社が判断した場合は、当社は、原因部品の良品をお客様のご自宅に送付いたします。なお、故障部品については、お客様から当社に送付していただきます。

第4条（保証期間内の修理）

- 保証期間内に、取扱説明書、対象機器添付ラベル等の注意書きに従った正常な使用状態で対象機器が故障した場合には、当社は、無料修理規定に従い、無料で修理を行います。
- 前項にかかわらず、次の各号のいずれかに該当する場合は、保証期間内であっても有料修理となります。
 - 保証書が対象機器に添付されていない場合
 - 保証書に必要事項の記入がない場合、または字句を書き替えられた場合、その他事実と異なる記載がされていた場合
 - ご使用上の誤り（水などの液体こぼれ、水没、落下等）、または改造、誤接続や誤挿入による故障・損傷の場合
 - 火災、地震、水害、落雷その他の天災地変、公害、塩害、ガス害（硫化ガス等）、異常電圧や指定外の電源使用による故障・損傷の場合
 - 当社指定の有寿命部品、消耗品（バッテリー、乾電池等）または定期交換部品の自然消耗、磨耗、劣化等により部品の交換が必要となった場合
 - 接続している他の機器、非純正品、不適当な消耗品またはメディアのご使用に起因して対象機器に生じた故障・損傷の場合
 - お買い上げ後の輸送や移動または落下等、お客様における不適当なお取り扱いにより生じた故障・損傷の場合
 - 対象機器のハードウェア部分に起因しない不具合（例：対象機器にブレインストールまたは添付されたソフトウェア製品に起因する不具合、ウイルス感染による不具合等をい、以下同じとします）の場合
 - お客様が設定されたパスワードの忘却やお客様が錠錠された鍵の紛失により、メインボード、本体カバーその他の部品の交換が必要になった場合
 - お客様の使用環境や維持・管理方法に起因して生じた故障・損傷の場合（例：埃、錆、カビ、虫・小動物の侵入および糞尿による故障等）
- 第1項にかかわらず、次の各号のいずれかに該当する場合は、保証期間内であっても、別途それぞれの料金が発生するものとします。
 - 第3条第1項第(2)号に基づき訪問料が発生した場合は、当該訪問料
 - 対象機器のハードウェア部分に起因しない不具合で、ソフトウェアの再インストールにより復旧する場合であって、お客様が当該再インストールを希望された場合は、ソフトウェア再インストール料

第5条（保証期間外の修理）

- お客様による修理のご依頼が保証期間外の場合、当社は、有料で修理を行います。
- 次の各号のいずれかに該当する場合は、修理料金の他にそれぞれの料金が発生するものとします。
 - 第3条第1項第(2)号に基づき訪問料が発生した場合は、当該訪問料
 - ハードウェア部分に起因する故障ではなく、ソフトウェアの再インストールで復旧する場合で、お客様が当該再インストールを希望された場合は、ソフト再インストール料
- お客様による修理のご依頼が保証期間外の引取修理の場合であって、お客様に何った故障の現象が確認できず、修理の必要がないと当社が判断した場合は、その診断作業に対して診断料が発生するものとします。また、対象機器お預かり後にお客様が修理のご依頼をキャンセルされた場合（第6条第2項および第3項に定める場合を含みます）であっても、診断料が発生するものとします。
- お客様による修理のご依頼が保証期間外の訪問修理の場合であって、当社指定の修理サービス会社の担当者が、訪問先でお客様に何った故障の現象が確認できず、修理の必要がないと判断した場合は、当該診断作業に対して訪問料と診断料が発生するものとします。また、担当者がお客様ご指定の場所に訪問し、修理作業に入る前に修理のご依頼をキャンセルされた場合は、訪問料が発生するものとします。

第6条（修理料金の見積もり）

- 修理が有料修理の場合であって、お客様が修理のご依頼時に修理料金の見積もりを希望された場合、当社は、引取修理の場合は対象機器のお預かり後に診断作業を行い、見積金額をお知らせするものとし、訪問修理の場合は訪問前にお客様から現象や使用環境等伺いした内容に基づき診断を行い、概算の見積金額をお知らせするものとします。当社もしくは当社指定の修理サービス会社の担当者は、当該見積金額での修理について、お客様にご了承いただいたうえで、修理を行います。ただし、お客様から修理のご依頼時に修理料金の上限金額をご提示いただいた場合であって、修理料金が上限金額を超えない場合は、お客様にご了承いただいたものとして見積提示なしに修理を行います。
- 前項のうち引取修理の場合であって、お客様に見積金額をお知らせした日から1か月を超えても、お客様から見積もりに対するご回答がなかった場合は、お客様が修理のご依頼をキャンセルされたものとし、当社は、修理を実施せずに、お預かりした対象機器をお客様に返却いたします。
- 第1項のうち引取修理の場合であって、修理の過程において新たな故障の原因が判明した場合等、お客様に見積金額をお知らせした後に当該金額を変更する必要がある場合には、当社は、再度見積金額をお知らせするものとし、当該再見積もりの金額での修理についてお客様にご了承いただいたうえで、修理を継続いたします。なお、当該再見積もり後の金額での修理についてお客様にご了承いただかなかった場合は、お客様が修理のご依頼をキャンセルされたものとし、当社は、修理を中止し、お預かりした対象機器をお客様に返却いたします。

第7条（修理料金等の支払い方法）

第4条または第5条に基づき発生した修理料金等については、お預かりした対象機器の返却時に現金にてお支払いいただきます。

第8条（修理期間）

引取修理の場合、当社は、対象機器のお預かりから、修理完了後の対象機器のご自宅へのお届けまで、原則として7日間に対応いたします。ただし、次の各号のいずれかに該当する場合は、7日間を超える場合があるものとします。

- お客様から何った故障の現象が確認できず、修理箇所の特定ができない場合
- 引取修理の場合であって、引き取り先が離島の場合
- 有料修理の場合であって、お客様が修理料金の見積もりを希望された場合
- お客様の都合により、修理完了後の対象機器の返却日に日程変更等が生じた場合
- 天災地変、戦争、暴動、内乱、輸送機関の事故、労働争議その他不可抗力の事由が生じた場合
- 第12条第1項に定める補修用性能部品が在庫切れの場合

第9条（修理品の保管期間）

引取修理の場合であって、修理完了後にお客様に修理の完了および返却日をお知らせしているにもかかわらず修理後の対象機器をお受け取りいただけない場合、または対象機器お預かり後にお客様が修理のご依頼をキャンセルされたにもかかわらず当該対象機器をお引き取りいただけない場合は、当社は、対象機器をお預かりした日から6か月間の保管期間の経過をもって、お客様が当該対象機器の所有権を放棄されたものとみなし、当該対象機器を自由に処分できるものとします。この場合、当社はお客様に対し、当該保管に要した費用および当該処分に要する費用を請求できるものとし、また、保証期間外の修理の場合は、別途修理料金または診断料を請求できるものとします。

第10条（故障部品の取り扱い）

修理を行うために対象機器から取り外した故障部品については、お客様はその所有権を放棄するものとし、当社は、当該故障部品をお客様に返却しないものとします。なお、当該故障部品は、環境への配慮から再調整後検査し、当社の品質保証された補修用性能部品として再利用する場合があります。

第11条（修理ご依頼時の注意事項）

お客様は、修理をご依頼されるにあたり、あらかじめ以下の事項についてご了承いただくものとします。

- (1) お客様が保証期間内に修理をご依頼される場合は、必ず対象機器に同梱されている保証書を対象機器に添付いただくものとします。
- (2) お客様が修理をご依頼された対象機器の記憶装置（ハードディスク等）に記憶されたデータ、プログラムおよび設定内容（以下総称して「データ等」といいます）につきましては、当社では一切保証いたしません。お客様は、修理をご依頼される前に、お客様の責任においてバックアップをとっていただくものとします。（日頃から随時バックアップをとられることをお勧めいたします。）なお、修理および修理前の診断作業の過程で、データ等が変化・消去される場合があります。お客様が修理をキャンセルされた場合（第6条に定める場合を含みます）でも、当該キャンセルの時点で既に当社が修理前の診断作業を実施していた場合は、当該作業の過程でデータ等が変化・消去されている場合があります。
- (3) 当社は、修理および修理前の診断作業の過程で、インターネットへの接続確認等の目的で対象機器をインターネットに接続する場合があります。お客様が修理をキャンセルされた場合（第6条に定める場合を含みます）でも、当該キャンセルの時点で既に当社が修理前の診断作業を実施していた場合は、当該作業の過程で対象機器がインターネットに接続されている場合があります。なお、当該接続によりデータ等が変化・消去される場合があります。また、当社は、当該接続によりデータ等が変化、消去される等の問題が生じ、当該問題を解決するために必要と判断した場合、データ等を変更、消去等する場合があります。
- (4) 修理完了後のオペレーティングシステム（OS）ならびにその他のプログラムの再インストールおよびセットアップ等につきましては、お客様ご自身で実施いただくものとします。
- (5) お客様ご自身で貼り付けられたシール等につきましては、取り外したうえで修理をご依頼いただくものとします。また、お客様ご自身で行われた塗装や刻印等につきましては、元の状態への復旧はできないものとします。
- (6) 当社は、修理期間中の代替機の貸し出しは行わないものとします。なお、修理期間中の対象機器の使用不能による補償等は、本規定で定める責任を除き当社では一切責任を負わないものとします。
- (7) お客様が対象機器にパスワードを設定されている場合は、当該設定を解除したうえで修理をご依頼いただくものとします。
- (8) 対象機器の修理とは関係のない記録媒体（CD、DVD、メモリーカード、フロッピーディスク、MO等）、他の機器との接続ケーブル、および添付品等につきましては、事前にお客様の方で対象機器から取り外したうえで修理をご依頼いただくものとします。なお、万が一これらが対象機器に付加された状態で修理をご依頼いただいた場合、当社ではこれらの管理につき一切責任を負わないものとします。
- (9) 修理のご依頼時に、当該修理にリカバリディスクが必要である旨当社からお客様にお知らせした場合は、お客様は必ず対象機器に同梱されているリカバリディスクを添付いただくものとします。
- (10) 次の各号のいずれかに該当するものは、修理の対象から除かれるものとします。
 - a. お客様が対象機器出荷時の標準搭載の部品を加工・改造されたこと、または対象機器出荷時の標準搭載以外の部品を使用されたことに起因する故障の修理
 - b. ウィルスの除去
 - c. ディスプレイの一部に非点灯、常時点灯などの表示が存在する場合の修理・交換
 - d. 有機ELディスプレイの焼き付きが存在する場合の修理・交換
 - e. データ等のバックアップおよび復旧作業
- (11) 訪問修理の場合であって、当社または当社指定の修理サービス会社がお客様への訪問日程調整のご連絡に努めたにもかかわらず、ご連絡がつかない状態が2週間以上継続した場合は、修理をキャンセルされたものとみなすことがあります。

第12条（補修用性能部品）

1. 補修用性能部品は、製品の機能を維持するために必要な部品をいい、故障部品と機能、性能が同等な部品（再利用品および第10条に定める故障部品の再利用も含む）とします。
2. 当社における補修用性能部品の最低保有期間につきましては、対象機器に同梱されている説明書記載のとおりとなります。補修用性能部品の保有期間の終了をもって、当該対象機器の修理対応は終了となります。

第13条（個人情報の取り扱い）

1. 当社は、本規定に基づく修理に関してお客様から入手した情報のうち、当該お客様個人を識別できる情報（以下「お客様の個人情報」といいます）につき、以下の利用目的の範囲内で取り扱います。
 - (1) 修理を実施すること。
 - (2) 修理の品質の向上を目的として、電子メール、郵便、電話等によりアンケート調査を実施すること。
 - (3) お客様に有益と思われる当社または当社の子会社、関連会社もしくは提携会社の製品、サポートサービス等の情報を、電子メール、郵便、電話等によりお客様へ提供すること。
 - (4) お客様の個人情報の取り扱いにつき、個別にお客様の同意を得るために、当該お客様に対し電子メール、郵便、電話等により連絡すること、および当該同意を得た利用目的に利用すること。
2. 当社は、前項に定める利用目的のために必要な範囲で、お客様の個人情報を業務

委託先に取り扱わせることができるものとします。

3. 当社は、「個人情報の保護に関する法律」において特に認められている場合を除き、お客様の個人情報につき、第1項に定める以外の利用目的で取り扱い、または前項に定める以外の第三者に開示、提供することはありません。

第14条（責任の限定）

1. 当社が実施した修理に当社の責に帰すべき瑕疵が発見され、当該修理完了日より3か月以内に、当該修理時の「診断・修理報告書」を添えてその旨お客様より当社にご連絡いただいた場合、当社は自己の責任と費用負担において必要な修理を再度実施いたします。なお、ここでいう瑕疵とは、当該修理を実施した箇所の不具合により再度修理が必要となる場合をいいます。
2. 合理的な範囲で当社が前項の修理を繰り返し実施したにもかかわらず、前項の瑕疵が修理されなかった場合には、当社は、当該瑕疵に起因してお客様に生じた損害につき、賠償責任を負うものとします。
3. 対象機器の修理に関連して当社がお客様に対して損害賠償責任を負う場合、その賠償額は、修理料金相当額を上限とします。また、当社は、当社の責に帰すことのできない事由から生じた損害、当社の予見の有無を問わず特別の事情から生じた損害、逸失利益については、責任を負わないものとします。
4. 対象機器の修理に関連してお客様が被った損害が、当社の故意または重過失に起因するものである場合には、前項の規定は適用されないものとします。

第15条（変更）

1. 当社は、本規定の内容を変更する必要がある場合は、お客様に対する通知をもって変更できるものとします。なお、当該通知は、専用ホームページでの表示により行われるものとします。
2. 当社が本サービスにかかる事業を第三者に譲渡する場合には、お客様の承諾を得ることなく、当該事業譲渡に伴い、本規約に基づく権利および義務ならびにお客様の登録情報その他の情報等を当該事業譲渡の譲受人に譲渡することができるものとします。なお、本項に定める事業譲渡には、通常の事業譲渡のみならず、会社分割その他事業が移転するあらゆる場合を含むものとします。

第16条（反社会的勢力等の排除）

1. お客様は、自らが次の各号に記載する者（以下、「反社会的勢力等」という）に該当せず今後も該当しないこと、また、反社会的勢力等との関係を持っておらず今後も持たないことを確約します。
 - (1) 警察庁「組織犯罪対策要綱」記載の「暴力団、暴力団員、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロ、特殊知能暴力集団等」その他これらに準ずる者
 - (2) 資金や便宜を供与したり、不正の利益を図る目的で利用するなど、前号に記載する者と人的・資本的・経済的に深い関係にある者
2. お客様は、自らまたは第三者を利用して、次の各号に記載する行為を行わないことを確約します。
 - (1) 詐術、暴力的行為または脅迫の言辞を用いる行為
 - (2) 違法行為または不当要求行為
 - (3) 業務を妨害する行為
 - (4) 名誉や信用等を毀損する行為
 - (5) 前各号に準ずる行為
3. 当社は、お客様が前各項に違反したときは、お客様に対して損害賠償義務を負うことなく、何等の催告なしにただちに本規定に基づく対象機器の修理および関連サービスの提供を中止または拒否することができるものとします。

第17条（専属的合意管轄裁判所）

本規定に基づく対象機器の修理に関する訴訟については、東京地方裁判所をもって第一審における合意上の専属的管轄裁判所とします。

付則

本規定は、2021年11月22日から実施します。

■対象機器 注1 注2

当社または富士通株式会社製のパーソナルコンピュータ／タブレット
・ARROWS Tab シリーズ（個人向け Windows タブレット）
・arrows Tab シリーズ（個人向け Windows タブレット）
・FMV シリーズ
・FMV STYLISTIC QH シリーズ
・ESPRIMO / LIFEBOOK シリーズ
・FMV Lite シリーズ
・FMV Chromebook シリーズ^{※3 注4}
・その他、当社が別途「対象機器」と定める、富士通株式会社または富士通クライアントコンピューティング株式会社の製品

注1 日本国内個人向け商品に限ります。

注2 ソフトウェアについては、上記製品にあらかじめインストールされているもののうち、当社がサポートするもののみが対象となります。

注3 FMV Chromebook シリーズにつきましては、第3条第1項(2)訪問修理の対象外とさせていただきます。

注4 FMV Chromebook シリーズにつきましては、第11条(2)において必ずデータ消去されます。

仕様一覧

ここでは、パソコン本体の主な仕様を紹介しています。
仕様については詳しくはホームページの製品情報をご覧ください。なお、仕様の詳細を調べるときに、お使いのパソコンの型名が必要になることがあります。型名は保証書またはパソコン本体裏面に貼付されたラベルに記載されています。

品名		FMV Chromebook				
		14F		WM1/F3		
型名		FCB143FB	FCB141FB	FCBWF3M13T	FCBWF3M11T	FCBWF3M111
CPU 注1		インテル® Core™ i3-1115G4 プロセッサー	インテル® Celeron® プロセッサー 6305	インテル® Core™ i3-1115G4 プロセッサー	インテル® Celeron® プロセッサー 6305	
メインメモリ注2 【交換・増設不可】		オンボード（DDR4 3200）、ECC なし				
	容量	8GB		4GB		
タッチパネル		あり	なし	あり		なし
無線 LAN 注3	規格	IEEE802.11a/b/g/n/ac/ax 準拠（5GHz 帯チャンネル：W52/W53/W56） （WiFi®準拠）（WiFi CERTIFIED 6™準拠）注4				
	内蔵アンテナ	ダイバーシティ方式注5				
電源供給方式	AC アダプタ注6	入力 AC100V～240V、出力 DC20V（3.25A）				
	バッテリー	リチウムイオン 51.75Wh				
消費電力		ホームページに記載された仕様一覧をご覧ください。				
外形寸法（幅×奥行×高さ） （突起部含まず）		323.8×216.0×19.9mm				
本体質量 （バッテリーパック含む）注7		約 1.3kg				

パソコンの仕様は、改善のために予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

注1 ソフトウェアによっては CPU 名表記が異なることがあります。

注2 メモリはご購入時の状態から変更できません。

注3 無線 LAN の仕様については、『取扱説明書＜活用ガイド＞』をご覧ください。

注4 Wi-Fi®準拠とは、無線 LAN の相互接続性を保証する団体「Wi-Fi Alliance®」の相互接続性テストに合格していることを示します。

注5 IEEE 802.11n 準拠、IEEE 802.11ac 準拠、IEEE 802.11ax 準拠を使用したときは、MIMO 方式にもなります。

注6 標準添付されている電源ケーブルは AC100V（国内専用品）用です。また、矩形波が出力される機器（UPS（無停電電源装置）や車載用 AC 電源など）に接続されると、故障する場合があります。

注7 平均値。各製品で質量が異なる場合があります。

Intel、インテル、Intel Core、Celeron は、アメリカ合衆国および/またはその他の国における Intel Corporation の商標です。

Google、Google Chrome、Chrome OS、Chromebook は、Google LLC の商標です。

SDXC ロゴは、SD-3C,LLC.の商標です。

HDMI、High-Definition Multimedia Interface、および HDMI ロゴは、米国およびその他の国における HDMI Licensing Administrator, Inc.の商標または、登録商標です。

Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, LLC が所有する登録商標であり、富士通クライアントコンピューティング株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。

QR コードは（株）デンソーウェーブの登録商標です。

その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。

その他の各製品は、各社の著作物です。

その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

Copyright FUJITSU CLIENT COMPUTING LIMITED 2021,2022



FMV Chromebook 取扱説明書スタートガイド B6FK-6191-02-00 発行日：2022 年 2 月 発行責任：富士通クライアントコンピューティング株式会社 〒212-0058 神奈川県川崎市幸区鹿島田 1-1-2 新川崎三井ビルディング（ウエストタワー）	●このマニュアルの内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。 ●このマニュアルに記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。 ●無断転載を禁じます。 ●落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

このマニュアルはリサイクルに配慮して印刷されています。
不要になった際は、回収・リサイクルにお出しく下さい。